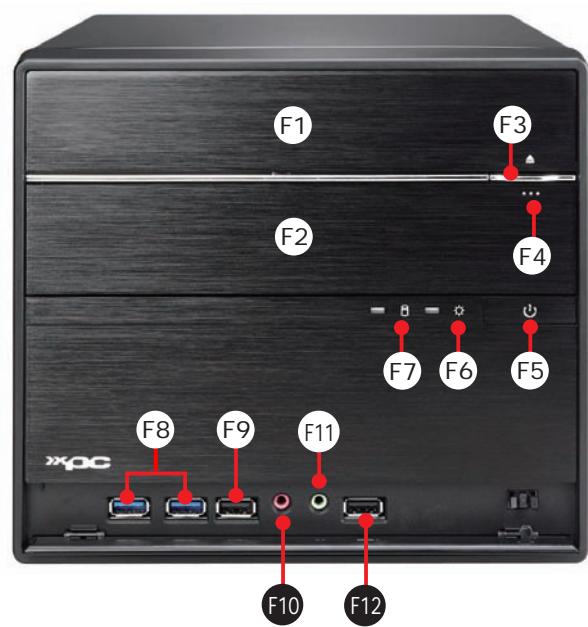


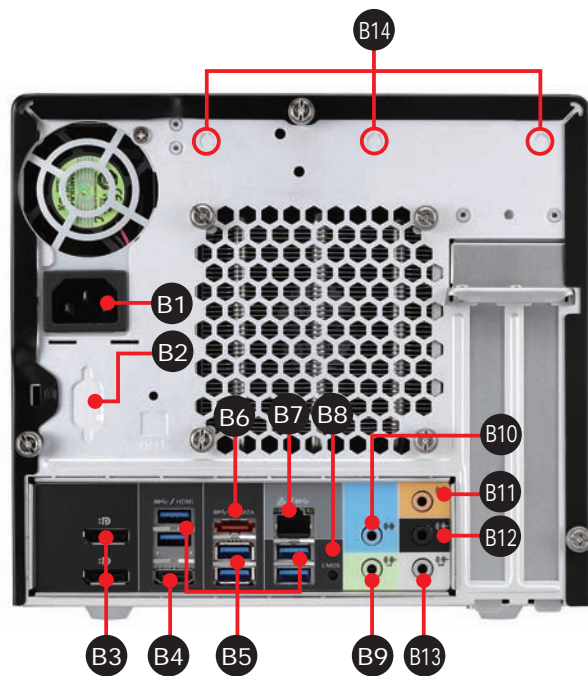
SZ170R6 クイックガイド【日本語】

正面パネル



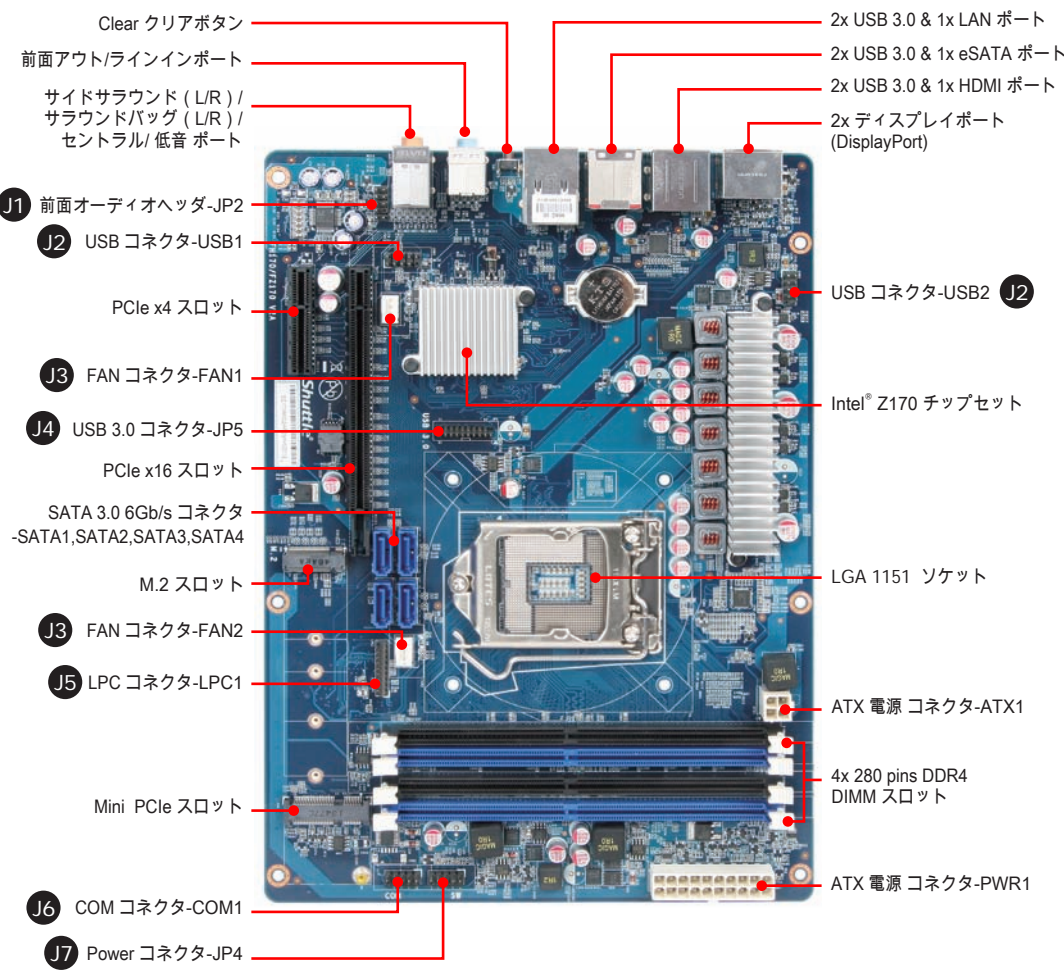
- F1. 5.25" インチベイ
- F2. 3.5" インチベイ
- F3. 取り出しボタン
- F4. 開閉ボタン
- F5. 電源スイッチ
- F6. 電源LED
- F7. HDD LED
- F8. USB 3.0 ポート
- F9. USB 2.0 ポート
- F10. マイク
- F11. イヤホン
- F12. USB 2.0 ポート & 急速充電対応ポート

背面パネル



- B1.AC 電源ソケット
- B2.シリアルポート追加用 (オプション)
- B3.ディスプレイポート (DisplayPort)
- B4.HDMI ポート
- B5.USB 3.0 ポート
- B6.eSATA ポート
- B7.LAN ポート
- B8.クリアCMOSボタン
- B9.正面アウト (L/R) ポート
- B10.ラインインポート
- B11.サイドサラウンド (L/R) ポート
- B12.サラウンドバッグ (L/R) ポート
- B13.セントラル/低音ポート
- B14.ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)

メインボード図



- J1. 前面オーディオヘッダ-JP2
- J2. USB コネクタ-USB1
- J3. FAN コネクタ-FAN1
- J4. USB 3.0 コネクタ-JP5
- J5. LPC コネクタ-LPC1
- J6. COM コネクタ-COM1
- J7. Power コネクタ-JP4
- 2x USB 3.0 & 1x LAN ポート
- 2x USB 3.0 & 1x eSATA ポート
- 2x USB 3.0 & 1x HDMI ポート
- 2x ディスプレイポート (DisplayPort)
- Intel® Z170 チップセット
- ATX 電源 コネクタ-ATX1
- 4x 280 pins DDR4 DIMM スロット
- ATX 電源 コネクタ-PWR1

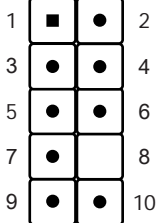


62R-SZ1700-5202
English, Spanish, Korean,
Traditional Chinese, Japanese,
French, German Quick Guide

ジャンパー設定

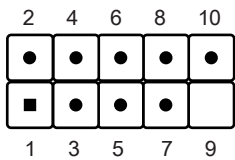
J1 前面オーディオヘッダ (JP2)

- | | |
|----------|----------------|
| 1=MIC_L | 2=GND |
| 3=MIC_R | 4=Front_Detect |
| 5=LINE_R | 6=Mic_detect |
| 7=sense | 8=NULL |
| 9=LINE_L | 10=Line_Detect |



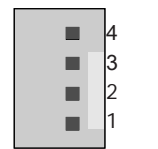
J2 USB コネクタ (USB1,USB2)

- | | |
|----------|----------|
| 1=5V_USB | 2=5V_USB |
| 3=USB A- | 4=USB B- |
| 5=USB A+ | 6=USB B+ |
| 7=GND | 8=GND |
| 9=NULL | 10=GND |



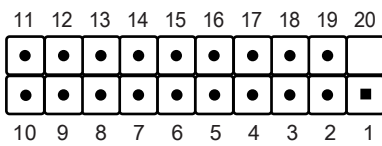
J3 FAN コネクタ (FN1,FN2)

- | | |
|---------------|---|
| 1=Ground | 4 |
| 2=+12V | 3 |
| 3=SPEED_SENSE | 2 |
| 4=PWM_CTRL | 1 |



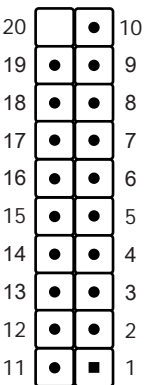
J4 USB 3.0 コネクタ (JP5)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1=5VCC | 2=A_RX_N |
| 3=A_RX_P | 4=Ground |
| 5=A_TX_N | 6=A_TX_P |
| 7=Ground | 8=A_Data_N |
| 9=A_Data_P | 10=OC |
| 11=B_Data_P | 12=B_Data_N |
| 13=Ground | 14=B_TX_P |
| 15=B_TX_N | 16=Ground |
| 17=B_RX_P | 18=B_RX_N |
| 19=5VCC | 20=NULL |



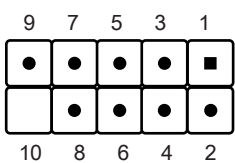
J5 LPC コネクタ (LPC1)

- | | |
|------------|-----------|
| 1=+12V | 2=5V |
| 3=5VSB | 4=SERIRQ |
| 5=CLK_48M | 6=CLK_33M |
| 7=SIO_RST | 8=LFRAME |
| 9=LAD3 | 10=LAD2 |
| 11=-12V | 12=3VSB |
| 13=NA | 14=LDRQ0 |
| 15=SIO_PME | 16=LAD1 |
| 17=LADO | 18=+3.3V |
| 19=GND | 20=NULL |



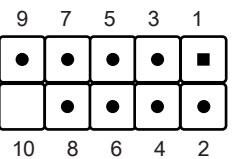
J6 COM コネクタ (COM1)

- | | |
|----------|---------|
| 1=DCD | 2=RXD |
| 3=TXD | 4=DTR |
| 5=Ground | 6=DSR |
| 7=RTS | 8=CTS |
| 9=NA | 10=NULL |



J7 Power コネクタ (JP4)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1=+HD_LED | 2=PWR_LED |
| 3=-HD_LED | 4=GND |
| 5=RST_SW | 6=PWR_SW |
| 7=GND | 8=GND |
| 9=NA | 10=NULL |



安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリーと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。

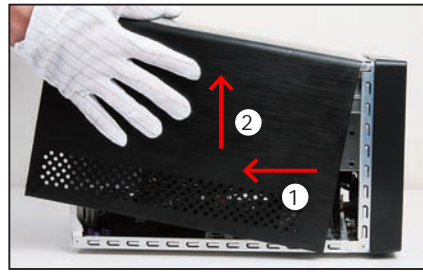
クラス 1 レーザー製品

注意：開けると不視可レーザーが照射されます。光線の暴露を避けて下さい。

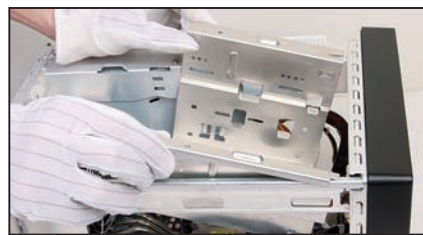
A. 取り付けの開始

安全のため、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください

- シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

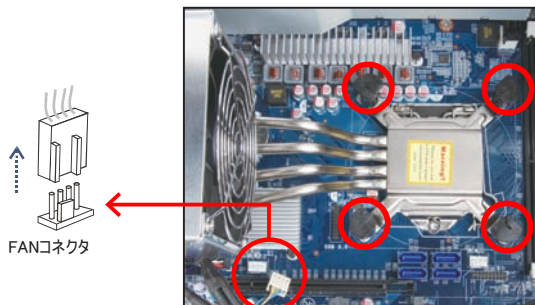


- マウンターのネジを緩めてシャーシから取り外して下さい。



B. CPUとICEの取り付け

- シャーシ背面のICEファンのネジを外します。
- FANコネクタを取り外し、ICEモジュールにあるネジを外します。

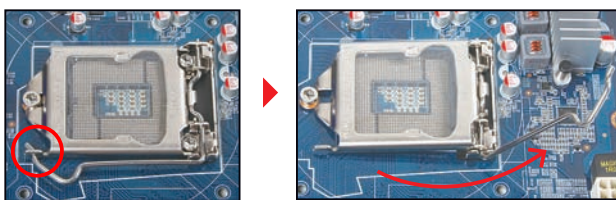


- ICEモジュールを引き上げるように引き上げるようにして取り外します。

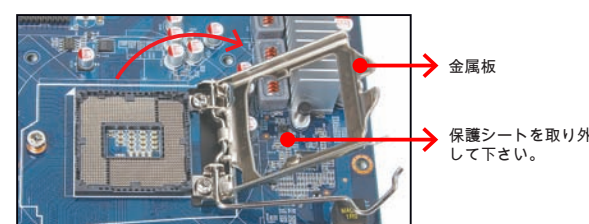
1151 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただく必要があります。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けていることを確認して下さい。

マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けるには、以下の手順に従って下さい。

- まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

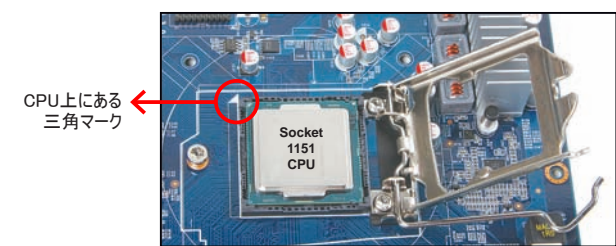


- 保護シートをCPU固定プレートから取り外して下さい。CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



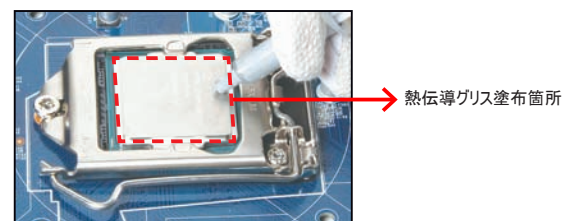
ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

- CPUと取り付けの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けて下さい。



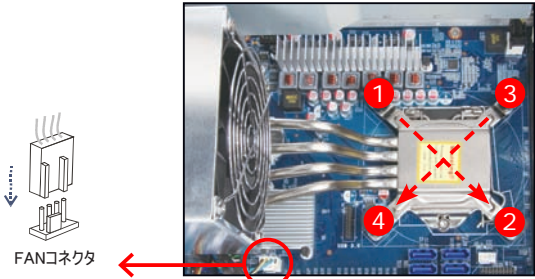
CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下ろして固定します。
- CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

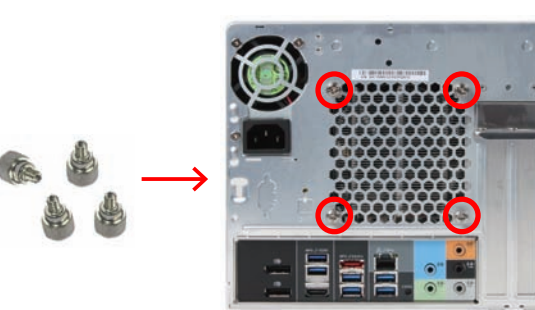


塗りすぎないように注意して下さい。

- マザーボードへICEモジュールにあるネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
- FANコネクタへコネクタを接続します。



- ケース背面の4つのネジを締めます。

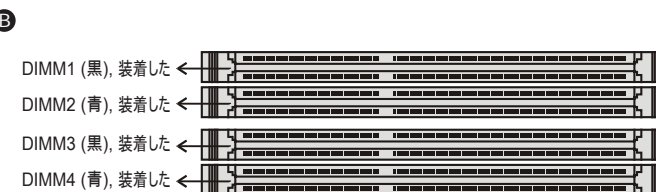
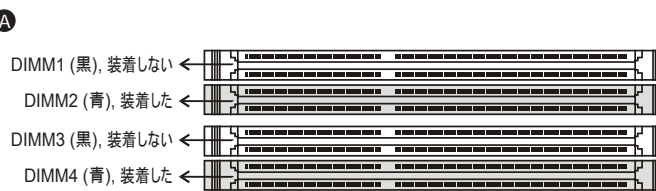


C. メモリーの取り付け

ガイドライン
メモリを取り付ける前に、必ずお読み下さい

マザーボードに対応しているメモリーである事を確認して下さい。使用するメモリーは同一製品である事を推奨致します。(対応製品は弊社ウェブサイトでご確認下さい。)
メモリーは、誤って挿し入れられない様に切り込みが入っています。もし上手く挿し入れられない場合は、切り込みを確認して下さい。

デュアルチャンネルメモリアクセス方式は、二つのメモリーデータバスを同時に使用してデータの読み書きを行うことによりアクセススピードを向上させます。デュアルチャンネルを有効にするには、以下の組み合わせでメモリーモジュールを装着します。

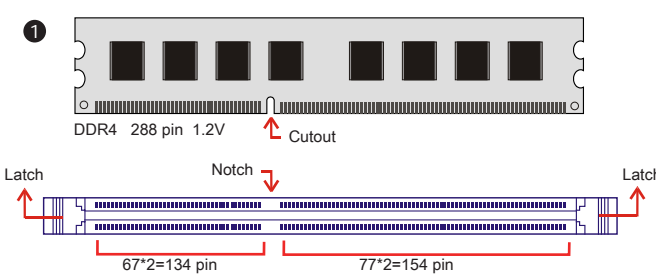


メモリーの取り付け

DDR4 とDDR3/DDR2メモリーは、互換性がありません。メモリーを取り付ける際は、かならず対応しているメモリーである事を確認して下さい。

- DIMMのロックを外します。
- メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを押し入れます。

DDR4 メモリーの向きを間違えると、挿し入れる事はできません。



- 挿し入ると、ロックがかかります。



メモリーを追加する際は、同じ作業を繰り返して下さい。

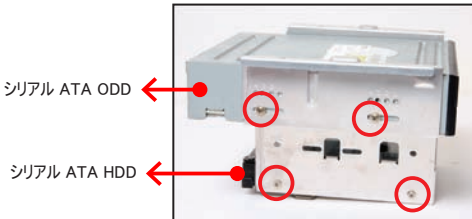
D. その他コンポーネントの取り付け

- 下の画像のようにまず最初に、ネジを緩めて下さい。
- Mini PCIe カード/M.2 SSD をMini PCIe スロット/M.2スロットに取り付けて、ネジを固定して下さい。

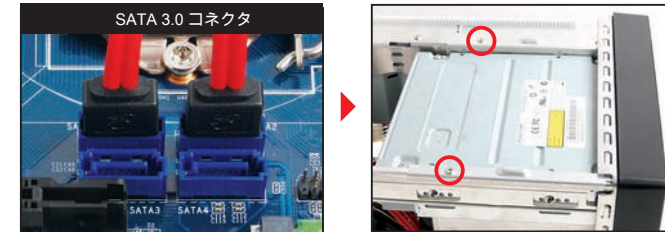


E. 周辺機器の取り付け

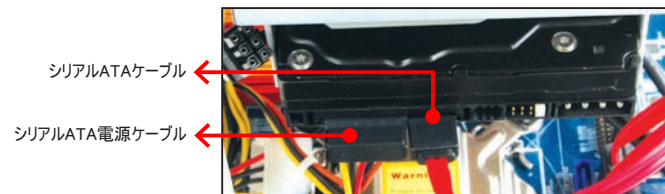
- 結束されているHDD電源ケーブルを取りだします。
- HDDをベイマウントに設置し、ネジを側面より締めます。



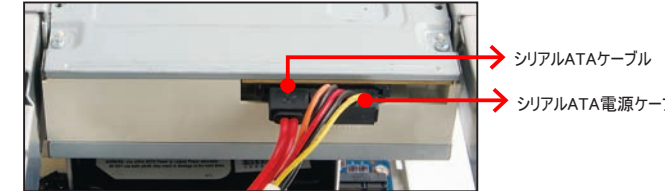
- シリアルATAケーブルをマザーボードに取り付けて下さい。
- ベイマウントを取り付け、ネジを締めます。



- シリアルATAケーブル及び電源ケーブルを HDDへ接続します。



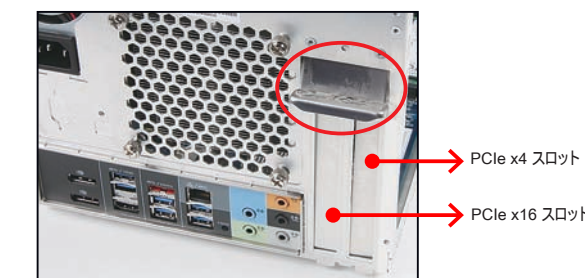
- 光学ドライブにシリアルATAケーブルと、電源ケーブルを接続します。



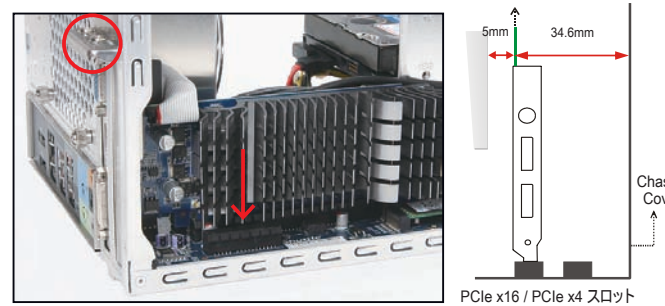
F. 拡張カードの取り付け方

- ブラケットのネジを外します。ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

搭載可能なカードサイズは、267mm x 98mm x 34.6 mm までです。

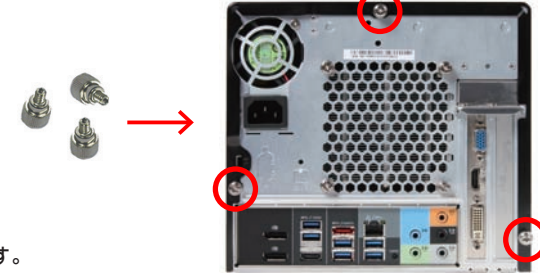


- 図にある通り、PCIe x4 / PCI ex16にビデオカードを押し入れて下さい。
- ブラケットを締めます。



G. 完了

- カバーを戻し、ネジを締めます。



- 完成です。

Bios設定画面に入るには、電源ボタンを押して、Biosロゴ画面が出た時に「Delete」キーを押して下さい